



Passage Tells: Shibuya 作品公開のお知らせ

2017年2月14日
Passage Tells Project
PRESS RELEASE

Passage Tells Project は、街のある1つの通路に焦点を当て、そこで働き暮らす人たちのインタビュー音声から制作されるサイトスペシフィック・サウンドインスタレーションです。シリーズ3作目「Passage Tells: Shibuya」は渋谷駅構内が作品の舞台。再開発によって刻々と姿を変えつつある渋谷駅で日々働く人たちの物語と、これから失われて行くかもしれない渋谷駅の今の姿を、音とともに体験する作品です。普段なら気にも止めずに通ってしまふ日常の風景や音が、あなたに語りかけ、新たな物語を紡ぎ出します。つきましては、ぜひ広報にご協力を賜りたく、プレスリリースをお送りいたします。

作品紹介

多くの利用客でごった返すターミナル駅では、たくさんの人たちが働いています。私たちは、彼らのおかげで通学・出勤したり、自分の行きたい場所に向かうことができるのです。人口超過密都市・東京で、今日のように大量の利用者が円滑に移動できるのは、その巨大な輸送システムが正しく機能しているから。その輸送システムを担うのは、運転士・車掌・駅係員、警備員や清掃員、技術者や作業員など様々な労働者たちです。何気なく駅を通過するとき、私たちはそんな彼らの存在をどれくらい意識しているでしょうか。ロンドン、エジンバラに引き続き Passage Tells Project シリーズ3作目となる本作品では、普段はあまり意識しない、巨大な駅・渋谷を支える労働者のナラティブに焦点を当てます。

渋谷駅のインフォメーションセンターで借りたヘッドフォンをつけて駅構内を歩くと、駅で働く人たちの様々な語りや、駅の音が聞こえてきます。当事者の肉声による語りという、新たな視点からいつもの通路を見ると、そこには日常通り過ぎる駅とは、少し違う風景が見えてくるはずです。

開催概要

公開日：2017年3月18日(土)、19日(日)、20日(月・祝)、25日(土)、26日(日)
開始時間：10時、11時、12時、13時、14時、15時、16時(無料、各回人数限定・ネットでの事前予約制)
所要時間：45分程度 ※3/17に関係者向けプレビューが行われます
チケット：事前予約制・無料 ご予約はこちらから：<http://passagetellsproject.net/shibuya>

集合場所：渋谷ちかみち総合インフォメーション
東京都渋谷区道玄坂2-1-1 東横線・田園都市線渋谷駅地下1階コンコース ※渋谷109地下通路近く
<https://goo.gl/maps/pphTepsvfg42>

制作メンバー



アーティスト
中澤大輔

パフォーマンスアーティスト。劇団・ペピン結構設計メンバー。物語の作用や演劇的手法を生かした作品制作に取り組んでいる。実際に人が生活している都市空間や、自然環境を使ったインスタレーションの制作を通じ、アート作品という枠を越えて、世界の見方をひっくり返すための実践を続けている。

<http://pepin.jp>



広報・コーディネーター
脇屋佐起子

2010 年度 MAD キュラトリアルスタディーズ修了生、「the secret garden」(2011) 共同キュレーター。2012 年より TOKYO SOURCE ライター。TERATOTERA では、展覧会やトークイベントの企画運営も行った。Alainistheonlyone に 1 年間勤務後、エヌ・アンド・エー株式会社に転職、現在は茨城県北芸術祭事務局スタッフ。

<http://mad.a-i-t.net/about/interview/>



イラストレーター
葉其筠

チユンイェ、台湾出身、2010 年来日。2013 年から UI デザイナーとして活動している。2015 年から東京を拠点に、イラストレーターとして活動を開始。赤とブルー、2色のボールペンだけで、ファッションショー、ライフスタイル、人物などのイラストを描きつづけている。

<http://www.chiyun-yeh.com>

Passage Tells Project とは

Passage Tells Project は、街のある 1 つの通路に焦点を当て、そこで働き暮らす人たちのインタビュー音声から制作されるサイトスペシフィック・サウンドインスタレーションです。第 1 作目の Passage Tells: Brixton では、ジェントリフィケーション（家賃上昇により街が高級化する現象）が進む南口ロンドン・ブリクストンの街に昔からある小さな商店街を舞台に、移民たちが抱える将来への不安、街の変化によって生じるアイデンティティの揺らぎ、その中で力強く生き続ける個人の物語を描きました。第 2 作目の Passage Tells: Edinburgh では、歴史ある観光地のメインストリート周辺で暮らし続ける地元の人々の生活に焦点をあて、観光地化の光と闇を描きました。第 3 作目となる東京バージョンでは、世界的に有名となった渋谷の駅構内で働く労働者に焦点を当てます。



Passage Tells: Shibuya (2017)



Passage Tells: Brixton (2015)

クレジット

主催: Passage Tells Project 助成: 公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団 アーティスト: 中澤大輔 広報・コーディネーター: 脇屋佐起子 イラスト: 葉其筠 ウェブサイト制作: 葉其筠、古山亜人 特別協力: 東京急行電鉄株式会社 協力: 渋谷地下商店街振興組合、宮益町会、特定非営利活動法人明日の神話保全継承機構、株式会社渋谷マークシティ、株式会社東急百貨店、夏目守康、小澤慶介、木村恵美理、Ingrid Hu

公式ウェブサイト: <http://passagetellsproject.net/shibuya/>

お問い合わせ

Passage Tells Project 広報担当: 脇屋佐起子 pts-info@passagetellsproject.net

<http://passagetellsproject.net/shibuya/pr/>